

井の国歴史懇話会報

VOL. 1

発行：井の国歴史懇話会事務局 発行日 平成25年3月1日



井の国歴史懇話会が再開しました



井の国歴史懇話会会長
武藤全裕
県の文化財、龍潭寺本堂屋根替え工事の為しばらくお休みしていました「井の国歴史懇話会」の集いが、

会員皆様のご協力により再発会が出来ました。大変嬉しく篤く御礼申し上げます。

ここ湖北は歴史、文化財の宝庫といわれています。古来より「井の国」とも呼ばれ、縄文・弥生と続き古墳時代には井の国の王が、天白磐座で水の祭祀を司っています。時を経て、井の国に井伊氏が登場しました。遠江の代表的領主として六百年、彦根に移って四百年と、千年にわたる歴史を今日に伝えてきています。

その長い歴史の中には、宗良親王を迎えての南北朝の戦いを始め、中世末より戦国期には、今川軍・徳川軍による井伊領侵攻がありました。戦乱のちまたとなった井伊領、名門井伊家は一時滅亡の危機に陥ります。その井伊家を再興に努めたのが二十四代井伊直政です。十五歳で徳川家康に仕えた直政は、数々の武勲を立て、やがて徳川軍団の筆頭になり、彦根に移ります。

近年浜松市が家康の顕影に力を入れております。この際本会で「家康ナンバー2」井伊直政の顕影にも勤めて行きたいものです。

幸いこの度、本会の顧問に静岡大学名誉教授小和田哲男氏・足立区立郷土博物館専門員夏目琢史氏が、ご就任を快諾くださいました。深謝申し上げます。歴史を尋ね、楽しく歴史を学ぶ会にしたいと念じております。



龍潭寺住職
武藤宗甫

龍潭寺本堂工事が始まり、しばらくの間休会しておりました「井の国歴史懇話会」が昨年10月10日に役員会にて多くの

方の賛同を得て再開の運びとなりました、誠に嬉しく思っております。

井の国の名前の通りこの井伊谷は歴史の宝庫であり、古墳時代から現代に及ぶ長い歴史の中で井伊家の存在がこの地と当山との関わりが深く続いており、現地探索や歴史の継承、がより活発になることを期待しております。

さて、当山では80年ぶりという大きな工事がありました。静岡県、浜松市、檀信徒の皆さんのご援助を頂き「龍潭寺本堂文化財保存修理工事」が平成24年に終わり、新たな出発となりました。この期に龍潭寺第二十代住職に就任いたしました。落慶式にあわせ檀信徒の前にて就任披露をさせていただいたわけです。

改めて、龍潭寺伽藍の維持管理の大変さを改めて認識しています。今後の課題として残された仕事の多さに驚愕いたしております。ご支援のほどお願いいたします。

まだまだ勉強不足な若輩者ですが、今後共に一緒に経験を積ませていただき勉学に励んでまいりたいと思っております。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



再興 井の国歴史懇話会

龍潭寺本堂の屋根替え等の諸事情により中断しておりましたが、今回装いも新たに再開をいたします。おりしも、龍潭寺の閑栖、住職の就任という佳節に合わせ、古くから井の国に盤石を添えた龍潭寺ならではの歴史を語る会にしたいと思っています。

平成25年1月22日龍潭寺客殿において「井の国歴史懇話会」再開総会が開催されました。従来の経緯を尊重し、また円滑な運営の為に簡易な会員制度にいたしました。

1 役員

会長 武藤全裕
副会長 奥山朝英 八幡和夫
事務局 武藤宗甫 柴田宏祐 澤田ひろ子
長田育子
会計 鈴木一夫
監査 影山香織 野沢末八

2 会費

年会費 1,000円(4月の総会時に集金)総会に納入できない場合は振り込み。(＊ご自分の郵貯銀行の通帳から下記の口座に振り込んで下さい。郵貯銀行12380 43576861)
手数料無料。

参加費 各会毎に500円

3 その他 会員以外の参加も大歓迎します。その場合、現地研修時には会員の参加費+500円とします。

今回は総会を挟んで、龍潭寺本堂で「新春を寿いでのご祈祷」を、閑栖・住職ご両人をお願いしました。また、会員にはお礼まで頂き感謝しております。再開第1回目の講話は「朝鮮通信使」と家康・龍潭寺について会員の澤田ひろ子さんから頂きました。講話の内容は次回の会報でお知らせします。

編集後記
会の情報をお伝えしたり、会員の交流を図るために会報を作成することにしました。
会員の皆様のお待ちしています。
武藤宗甫 柴田宏祐 澤田ひろ子 長田育子

年間計画 (敬称略)

4月22日(月)

講話 「地域からみた家康公遠州侵攻入り」

講師 足立区立郷土博物館専門員 夏目琢史氏

6月24日(月)

現地研修 「龍潭寺住職と歴史にふれる旅①」

～徳川家康公の遠州侵攻の道～

講師 柴田宏祐 仲井政弘 安形吉司

吉田城～三明寺～宇利城址～富賀寺～陣座峠～
奥山方広寺(開山廟)～奥山館址

8月26日(月)

講話 「浜松の山城」

講師 浜松市文化財課長 佐野和夫

10月22日(月)

現地研修 「龍潭寺住職と歴史にふれる旅②」

～三遠の山城と山家三方衆～

講師 鈴木一夫 今泉

伊平城址～山吉田城址～満光寺～田峯城址～
田峯小(青い目の人形)

2月15日(月)

現地研修 「龍潭寺住職と祈りを求める旅③」

～湖北の涅槃図の拝観ツアー～

報恩寺～庚申寺～龍洞寺～実相寺～龍潭寺

講師 龍潭寺住職 武藤宗甫

講話 「三方原合戦の前哨戦仏坂の合戦」

講師 熊谷光夫 (昼食後)

